

第5回敦賀市総合計画審議会 意見概要

日時：令和2年10月22日13時30分～

場所：消防庁舎3階 消防講堂

計画全般について

- ・大体のところは非常に分かりやすく表記されており、この内容で進めていただければ良いと思う。
- ・SDGsについて、計画・戦略との相互関係がちょっと分かりづらいと感じる。
- ・計画は市民の方に向けたものだと思うが、HPにするのか、冊子にするのか、パンフレットにするのかで見せ方がすごく変わってくる。全体像が非常に見やすい作りになっていると感じるが、概要版の矢印の太さや文字の大きさなど、プロにまかせてデザインしてもらったとより見やすくなる。
- ・これだけの審議会をやって、高校生等も入られていてというのがもっと見える形で読みやすい計画にしていくと良い。

戦略1 健康福祉分野

- ・例えば、子ども医療費助成について、高校生まで助成すると、このぐらいの助成になりますよとか、全国平均でどれぐらい助成されていますよとか、数字がある方が良いと思う。
- ・出産前後の支援について、インターネット上ではたくさん情報があるが、色んな情報がありすぎると思う。病院に行って相談ということだけでなく、気軽に行って相談できる場所を、もう少し知る機会があると良い。

戦略2 教育文化分野

- ・大学が地域と産業界の架け橋になるのは非常に重要と思う。原子力関係で市民の方が学びたい場合は、学生も協力したいと考えている。
- ・敦賀検定のようなものを若いうちに受ける、学習できるような仕組みができると面白い。

戦略3 産業観光分野

- ・素材産業を強みとしているが、加工に近い産業も多い
- ・企業だけで投資とかまちをアピールすることは厳しいが、企業にも、市にもプラスになるようなことを積極的にやっていきたいと考えているので、是非、企業を活用していただきたい。
- ・観光客をどれだけ商店街に誘致できるか、苦戦しているのが現状。
- ・イベントでのケータリングカーの配置について、賑やかになるのはいいが、周辺の雰囲気（例えば、氣比神宮の厳粛な雰囲気など）を損なう場合もあるので、周辺の雰囲気と調和できるようにやっていただくと、より上手いと思う。

戦略5 安心安全分野

- ・火災などに対する話があまり記載されていないが、そういう意識が薄いところに限って、災害が起きやすいので心配。（⇒次回審議にて、国土強靱化地域計画と総合計画の関係性を説明する旨を回答）
- ・大学が地域と産業界の架け橋になるのは非常に重要と思う。原子力関係で市民の方が学びたい場合は、学生も協力したいと考えている。（再掲）

戦略の推進に向けて

- 中高生のアイデアや活動をまちづくりにどうやって反映していくか。
- 福井大学では入試に嶺南推薦枠というものがあり、嶺南で子どもに教えることを目指している先生への支援なども必要。
- Iターン、Uターンをする人への支援ももっと大きく打ち出せたら良い。